気仙沼向洋高校PTA会報

こうよう

校章の由来
六角形の星と宮城県の宮で構成されている。
星は水産の水を表現したもので、全地域にはばたく水産健児の意気を示したもので、大正初期に制定されたものである。

No.50
2026.10.31

校訓
向洋三心
尚志
創造
力行

校歌

鼎が浦に　生いたちて
建学ここに　幾星霜
久遠の歴史　固めつつ
海の文化の　象徴と
湾頭高く　輝ける
おお　気仙沼向洋高

望めば遠し　太平洋
金波は踊る　海の幸
科学の力　傾けて
宝庫開かん　使命こそ
我等が担う　誇なる
おお　気仙沼向洋高

世界にひびく　水産の
誉れを挙げん　我等なり
暖流遥か　南より
盛り上り来る　八百潮の
高鳴るごとく　讃えなん
おお　気仙沼向洋高



向洋史上32年ぶりの快挙！

相撲部 全国大会出場

7月31日～8月2日　第104回全国高等学校相撲選手権大会



初めて全国大会に出場しましたが、対戦相手を見るたびに緊張が止まりませんでした。
全国の相手はとても強く、納得のいく相撲をとることはできませんでしたが、全国大会に行くことができて良かったです。



J3 小野寺 善（おのでら ぜん）

8月12日～16日　第67回全国高等学校ヨット選手権大会

ヨット部 2年連続！ インターハイ出場



男子ILCA6級
J3 三浦 櫂渡（みうら かいと）

向洋高校からインターハイに出場できたことを誇りに思います。支えてくださった方々に、感謝しています。





大変と思わせないＰＴＡに

ＰＴＡ会長　村　上　真　人

みなさんこんにちは、ＰＴＡ会長の村上真人です。本年度もＰＴＡ会長を務めさせて頂くことになりました。みなさんよろしくお願い致します。

今年も入学式で新入生のみんなの緊張いっぱいの姿を見て、私も気持ちを新たにスタートすることが出来ました。子供たちがお世話になりっぱなしの向洋高校。私の母校は違いますが、子供たちが真剣に学んでいる姿を見て、この高校で学びたかったと今になって感じています。

子供たちが楽しんで学んでいる。ＰＴＡもみなさんと楽しくやっていきたいと思っています。ＰＴＡ活動を重ねて、今まで感じるものがたくさんありました。ＰＴＡは子供が大きくなったら出来ない。私も今在校の子が卒業したらもう出来ないからこそ、悔いの残らないように活動していきたいと思っています。

普段、向洋高校の先生方とたくさんお話させていただくのですが、子供のことを第一に考え、生徒が自分たちから前に進むようにと生徒みんなに手を差し伸べてくださっています。そんな先生方も、同世代の子育てに忙しい保護者だったりします。気軽にたくさん相談してください。勉強はもちろん、社会人として羽ばたいていく子供たちの気持ちをしっかり受け止めて一緒に悩んでくれます。そんな素晴らしい先生がたくさんいる高校です。もちろん世間話も楽しくお話してくれます。

私が高校時代は、先生との距離が遠かったように思いますが、今の時代は先生方が歩み寄ってくれているように感じます。そんな先生方がいる学校。

私たちも、子供たちや学校のために陰ながらお手伝いしていきませんか？小さいことでも、たくさんの人がやると大きな力になります。

保護者の皆様。ご自身のお子様の学校での生活に関心を持っていただき、さらにはＰＴＡの活動にご理解とご協力いただけることをお願いいたしたく思います。

また、教員の皆様、歴代のＰＴＡ委員の方々が築き上げたＰＴＡの良き文化を、途絶えさせぬよう力を合わせ、盛り上げていきましょう！

ＰＴＡは楽しく！学校とともに。

やれることを　できる人が　負担にならないように。

Ｐ(ぱっと)Ｔ(楽しく)Ａ(集まろう)！の気持ちでお手伝いいただけると嬉しく思います。

本年度もなお一層のご指導・ご支援賜りますようお願いいたします。



永き伝統を生徒たちの未来に

校長　杉　山　秀　樹

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動並びにＰＴＡ活動に多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。また、ＰＴＡ会報「こうよう」の記念すべき第50号発行にあたり、ＰＴＡ会長及び委員長をはじめとする調査広報委員の皆様にご尽力いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

さて、本校は、明治34年の開校以来、長い歴史と伝統を受け継ぎながら、地域産業の発展を支える人材をはじめ、社会に有用な多くの卒業生を輩出してまいりました。この歩みは、地域の皆様、同窓生の皆様、そして保護者の皆様の温かいご支援の賜物であり、深く敬意と感謝を申し上げます。

今年度も生徒たちは、さまざまな分野で目覚ましい活躍を見せています。学業においては、専門性の高い学習、職業実践に関わるたくさんの資格取得や進路決定の優位性が本校の大きな特色となっています。部活動においても、ヨット競技では2年連続でインターハイ出場を果たし、日頃の努力の成果を存分に発揮しています。また、相撲競技では32年ぶりとなるインターハイ出場という快挙を成し遂げました。競技に真摯に向き合い、自らの可能性に挑戦する生徒たちの姿は、本校の誇りであり、後輩たちにとっても大きな励みとなっています。

さらに、本校の特色ある学びの一つである宮城丸での長期航海実習では、新たにインドネシア・バリ島への寄港が始まりました。国際的な視野を広げ、異なる文化や価値観に触れる貴重な経験は、生徒たちの成長を大きく後押し、未来への可能性を広げられるものと期待しています。

これからも本校は、伝統を大切にしながら時代の変化に対応し、生徒一人ひとりの夢や目標の実現を支援してまいります。引き続き、学校・家庭・地域が力を合わせ、子どもたちの健やかな成長を支えてまいりましょう。今後とも本校の教育へのご理解とご協力を賜りますとともに、ＰＴＡ活動が一層充実されることを願いまして挨拶といたします。

2026年度
PTA活動

会長に村上真人さんを選任

2026年度PTA役員紹介

※敬称略（　）内支部名等

会　長　村上　真人（鹿折）
副会長　佐々木　孝志（気仙沼・条南）
同　小松　寛明（面瀬）
同　小野寺　利津子（唐桑）
同　去川　洋充（学校）

顧　問　吉越　稔（条南）
同　杉山　秀樹（学校）

監　事　菊地　広人（松岩）
同　村田　志帆（面瀬）

会　計　畠山　恵（松岩）
同　西城　純子（新月）
同　阿部　志乃（学校）

唐桑支部長　堀内　真美（唐桑）
鹿折支部長　伊東　正則（鹿折）
気仙沼・条南支部長
　斎藤　千津（気仙沼・条南）
新月支部長兼幹事
　村上　千春（新月）
松岩支部長　加藤　桂子（松岩）
面瀬支部長　菊田　幹人（面瀬）
階上支部長　平田真紀江（階上）

本吉支部長兼幹事
　佐藤　一幸（本吉）
南三陸支部長　小野寺かな子（南三陸）
三学年委員長　三浦　裕晃（本吉）
三学年委員　三浦　祐也（本吉）

二学年委員長　鈴木　郁恵（唐桑）
二学年委員　畠山　瞳（気仙沼・条南）
同　柳山ひとみ（階上）
同　阿部　麻美（南三陸）
同　髙橋　未沙（鹿折）

一学年委員長　阿部　康児（松岩）
一学年委員　菅原　志帆（本吉）
同　藤田　千晶（面瀬）

事務局長　小野寺仁一（学校）
事務局員　小野寺隆平（学校）
同　小松　英夫（学校）
同　村上　博美（学校）
同　油谷　弘毅（学校）
同　小野寺英幸（学校）
同　渡邊　百佳（学校）
同　関　衡生（学校）

専門部紹介

健全育成委員会

委員長　佐々木　孝志

本年度の健全育成委員長を務めさせていただくことになりました佐々木です。

健全育成委員会では今年度、学校美化運動、向洋祭のPTAブース設営、登校時一声運動・マナーアップ運動の企画を柱に活動していくこととなりました。

現在、子供たちは変化が激しい様々な環境の中にいます。健全育成の内容もその環境の変化に沿っていく形になることが望まれますが、保護者の皆様や先生方に置かれましては、その環境下で日々の業務や生活をこなすだけで精一杯のことと思います。

各企画の意義を考え無理のない活動を進めていきながら子供たちの未来に寄与していければと思いますので、よろしくお願いいたします。

進路対策委員会

委員長　小松　寛明

今年度、進路対策委員長を務めさせていただくことになりました小松です。

進路対策委員会は、研修旅行の企画・立案を柱として活動しております。今年度は気仙沼向洋高校PTAの皆様の親睦を深めるため、秋田県横手市方面への研修旅行を実施いたしました。

今回初めて進路対策委員長に携わり、右も左も分からない状態ではありましたが、先生方や委員の方々と意見交換を重ねながら、皆様に楽しんでいただけるよう取り組んでまいりました。旅行の様子は、次号にて紹介できればと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

調査広報委員会

委員長　小野寺　利津子

本年度、調査広報委員長を務めさせていただきます小野寺です。

調査広報委員会ではPTA会報「こうよう」を年二回発行し、PTA会員の皆様に配布しております。役員の方々には、原稿依頼や内容のチェックなど様々なご協力をお願いしています。

各学科の特色や学校行事、生徒たちの活躍など、子どもたちの生き生きとした表情や学校の魅力をお伝えできるよう、委員一同心を込めて編集しています。

会報を通して学校の様子を身近に感じていただき、ご家庭での会話のきっかけとなれば幸いです。多くの皆様に親しみを持って読んでいただける会報作りに努めてまいります。

思い出いっぱい！向洋メモリー《上半期編》

4月8日 入学式



▲誓いの言葉　入学生代表Ｓ１畠山恵夢（はたけやまめぐむ）



4月9日 対面式・部活動紹介



▼いつも元気なラグビー部による実演







▲１年生に向けて日頃の練習内容を紹介！

5月9日～ 支部総体



▲バドミントン部



▲男女バスケットボール部



▲男子バレーボール部

▼卓球部



5月15日 楽天イーグルス観戦



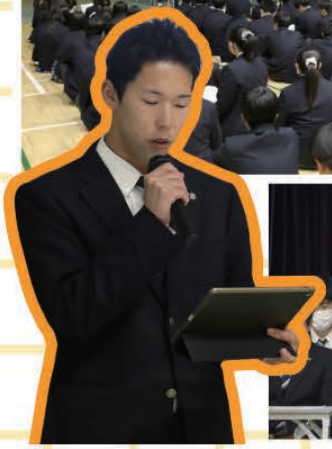


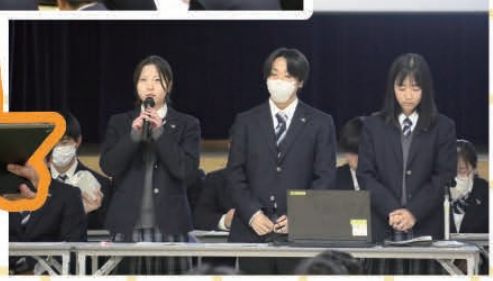
◀全校を挙げて球場へ！
この日の試合は、見事楽天の勝利でした！



5月20日
生徒総会







▲生徒会執行部を中心に進行されました





6月19日
米留学生との交流会



◀白熱のソフトボール対決！

6月29日～
インターンシップ





▼真剣に仕事に取り組みます！



6月29日
宮城丸体験乗船







▲本校専攻科生に船内を案内してもらいました！

7月4日・5日
支部総合文化祭









▲軽音楽部による演奏も盛り上がりました！

育祭 全部出す！

6月25日・26日開催

Day1 運動会種目

障害物競争・借り物競争・玉入れ
綱引き・大縄跳び・選抜リレー
科対抗リレー・部対抗リレー





◀代表生徒による選手宣誓





【総合成績】

第１位　機械技術科３年
第２位　情報海洋科３年
第３位　機械技術科２年













▶円陣で士気を高めます！



Day2 球技種目

ドッジボール・3on3
フットサル・ソフトバレー
卓球・バドミントン

▼白熱のフットサル決勝戦！



2026 体 ～完全燃焼









総合優勝は…
機械技術科3年生!!



















熱戦を彩る、至高の戦装束。

向洋クラスTシャツコレクション ~2026Summer~

情報海洋科1年



産業経済科1年



機械技術科1年



情報海洋科2年



産業経済科2年



機械技術科2年



情報海洋科3年



産業経済科3年



機械技術科3年



突撃！向洋生の昼ご飯

至福のお昼休み。向洋生のランチタイムにお邪魔しました。
午後の授業や部活動に向けて、エネルギーをしっかりチャージ！








けせんぬまみなとまつり 第21回カッター競漕大会 ラグビー部出陣

第4位（記録3分33秒08）

気仙沼の一大イベント『けせんぬまみなとまつり』にて開催されたカッター競漕大会に、本校ラグビー部が出場しました。
自慢の筋力とチームワークで全体4位の好成績を収めました！






高等学校ロボット相撲選手権2026【北海道・東北選手権】

3kg級自立型 準優勝

8月22日に開催された北海道・東北選手権で準優勝！
12月に東京都両国国技館で開催される「全日本ロボット相撲大会」への出場権を獲得しました！おめでとうございます！





K3 及川 愛祈孔（おいかわ あいく）

3年間積み上げてきたものが結果として出たと思うので良かったです。東北大会での改善点を調整し、全国大会に臨みたいと思います。

「ここにしかない」が盛りだくさん！

向洋の実習

気仙沼向洋高校の魅力のひとつは、学びの楽しさがぎゅっとつまったさまざまな実習を展開していること。
向洋生たちの生き生きとした姿をお届けします！

情報海洋科 海洋類型



◀磯採集で大物と遭遇！







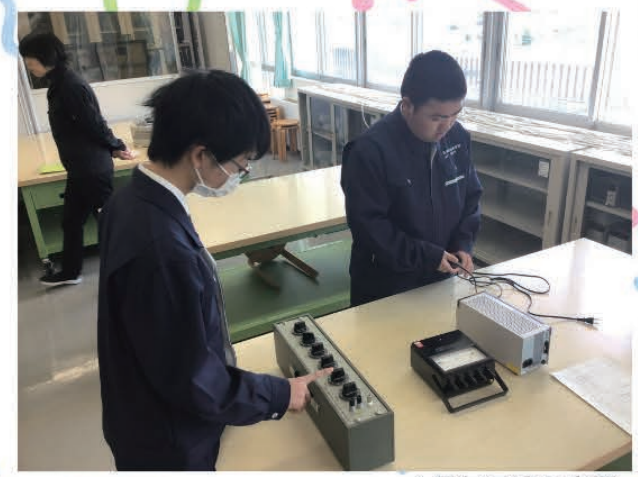


▲息をあわせてカッターを漕ぎます

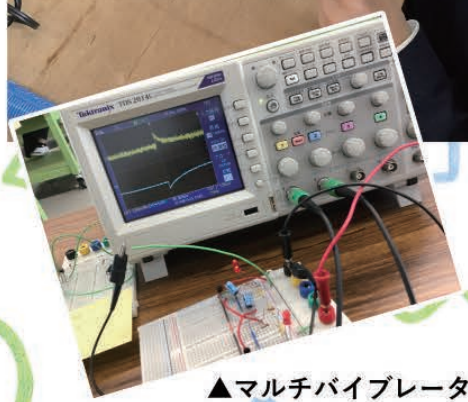
情報海洋科 情報電子類型



◀電子工作 テスターの作成



▲電気回路の実習



▲マルチバイブレータ





産業経済科



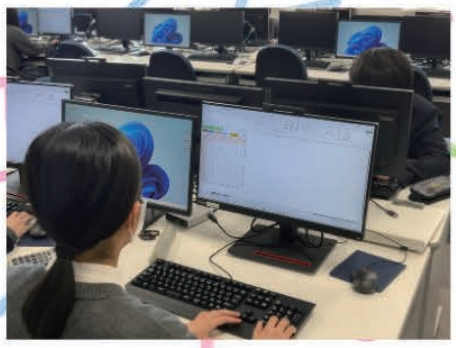




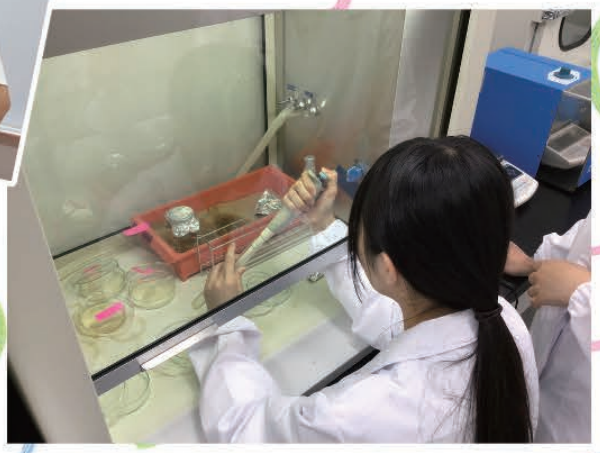


◀缶詰の二重巻締測定検査









◀海洋類型生徒が漁獲したマグロをツナ缶に加工！

機械技術科









◀溶接実習

▼２週間のインターンシップで本物の技術を教わります







令和８年度　10月７日

宮城丸出港式



45日間におよぶ長期航海実習のため、
情報海洋科海洋類型２年生12名、
専攻科漁業科１年生４名が出港しました。
航海の無事を祈り、全校生徒、保護者、
学校関係者で盛大にお見送りしました。
実習を経て、強くたくましく成長した皆さんと
再会できることを楽しみにしています。
どうか全員が元気な姿で帰港しますように。





気仙沼支援学校高等部の皆さんが航海の安全を祈願し、
伝統の「虎舞」を披露してくださいました。



宮城県教育委員会
海洋総合実習船「宮城丸」

【総トン数】699 トン
【全　　長】64.90 メートル
【深さ（型）】6.40 メートル
【 幅（型）】10.10 メートル
【国際総トン数】999 トン
【最大速力】15.18 ノット
【航海速力】12 ノット
【船　　長】大須賀　孝一
【乗 組 員】19 名



【航海日程】

10/6　乗船
10/7　出港式
10/17　操業開始
10/26　操業終了
11/2　インドネシア バリ島入港
11/6　バリ島出港
11/19　気仙沼港入港



4月26日

気仙沼向洋高校PTA総会

本校大講義室を会場に、PTA 総会を開催しました。

総会では、昨年度の事業や決算報告、今年度の事業計画案や予算案など全ての議案が原案どおり承認されました。

また、あわせて授業参観も行われました。



今年度役員の紹介





7月9～10日

東北地区高等学校PTA連合会秋田大会



「こうよう No.48」が東北 PTA 広報誌コンクールにて２年連続優秀賞受賞！





PTA事務局　小野寺　隆平

7月9日（木）・10日（金）の2日間、第75回東北地区高等学校PTA連合会秋田大会が開催されました。大会テーマは、「つながる絆　踏みだそう　明日への一歩～子どもたちの応援隊は郷土にある～」

本校PTAからは、村上真人会長、斎藤千津気仙沼・条南支部長、小野寺仁一事務局長、小野寺隆平事務局の4名が参加してきました。

1日目は、ANAクラウンプラザホテル秋田で、情報交換会が行われました。東北六県のPTA会員の皆様と交流を深めて参りました。

2日目は、あきた芸術劇場ミルハスで、秋田大会が開催されました。午前の部は、9：30～オープニング・アトラクションとして、男鹿海洋高校郷土芸能部の皆さんによる「なまはげ太鼓演奏」で、幕を開けました。とても迫力のある勇壮な太鼓演奏でした。その後、開会行事が行われました。10：30～は、シンガーソングライターの松本英子氏を講師に、基調講演が行われました。演題は「私にとっての郷土、高校生の子どもへの親の関わり方について」です。本人の子育ての体験を通じて、語ってくれました。とても参考になりました。また、「Squall」と「make IT real」の2曲を、LIVE でプレゼントしてくれました。「ペパーミントボイス」と評される透明感溢れる素敵な歌声でした。午後の部は、13：00～あきた総文2026合同合唱団による合唱により幕が開けました。13：20～は、研究講義が開かれました。テーマは「地域・家庭・学校　つながる応援隊！～子どもたちの健やかな成長を育む〝つながる〟PTA活動とは～」東北六県の代表者による発表とパネルディスカッションが行われました。

大会会場ロビーには、東北地区広報紙コンクールの入賞作品が掲示してありました。本校の広報紙「こうよう No.48」は、最優秀賞に続く優秀賞として掲示してありました。感無量でした。

結びになりますが、このような機会を与えていただいた、本校PTA会員の皆様方に、厚く御礼申し上げます。また、心より感謝申し上げます。



大分県 Oita

8月20～21日

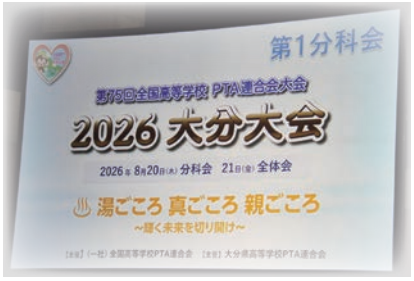
全国高等学校PTA連合会大分大会



大分の名所「海地獄」で記念撮影！



湯ごころ
真ごころ
親ごころ
～輝く未来を
切り開け～







PTA 会長と事務局長が参加しました





PTA事務局　小野寺　仁一

8月20日（木）・21日（金）の2日間、大分県別府市を会場に全国高P連大分大会が開催されました。本校PTAからは、村上会長、小野寺（仁）事務局長の2名が参加しました。

1日目は、別府国際コンベンションセンター他、5つの会場で分科会が行われました。私たちが参加した第1分科会（PTA活動・教育領域）は、大分県立別府鶴見丘高等学校新体操部のアトラクションで華やかに幕を開けました。その後、大分大学高等教育開発センターの岡田正彦教授を講師に迎え、「PTAの役割と未来～今こそ、考えてみようPTA活動の意義～」をテーマに、近年の加入意思確認や、保護者の多忙化・個人主義の強まりによる会員数の減少の問題について講演をいただき、続いてグループ協議が行われました。分科会終了後、白石高校PTAの方々と、懇親会を行いました。

2日目は、大分県立由布高等学校郷土芸能部のアトラクションから始まり、大分大会（大会テーマ「湯ごころ　真ごころ　親ごころ～輝く未来を切り開け～」）が開催されました。

開会行事後の記念講演では、大分県出身の元プロ野球選手、内川聖一氏が、「夢が導く諦めない気持ち」と題して講演されました。2008年に右打者として史上最高となる打率.378を記録した際のエピソードなどお話しされたそうですが、残念ながら帰りの飛行機の関係で講演を聴くことはできませんでした。

結びになりますが、このような機会はなかなかありませんので、もっと多くのPTA会員の皆様に参加していただきたいと感じました。来年は東京です。是非参加しましょう。

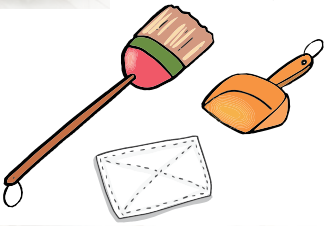




8月23日 PTA学校美化運動

健全育成委員会を中心に企画・運営。
多くの皆様にご協力いただき、
渡り廊下の清掃活動を行いました。
気温の高い中ご尽力いただきまして、
誠にありがとうございました。







すみずみまで丁寧に！





土埃もしっかり洗い流します



編集後記

気仙沼向洋高校ＰＴＡ会報「こうよう」№50をご覧いただきありがとうございました。

原稿執筆、写真提供など多くの皆様の支えによって、今号も無事に発行することができました。ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

この会報をとおして、気仙沼向洋高校の活躍をより多くの皆様へ届けることが私たちの目標です。次回号もどうぞご期待ください。

調査広報委員会

PTA調査広報委員会

※（　）内は支部名

委員長
小野寺　利津子（唐桑）

副委員長
加藤　桂子（松岩）

委員
菊地　広人（松岩）
村田　志帆（面瀬）
畠山　恵（松岩）
西城　純子（新月）
伊東　正則（鹿折）
柳山　ひとみ（階上）

事務局
小野寺　仁一
渡邊　百佳

■発　行／宮城県気仙沼向洋高等学校　PTA 調査広報委員会　tel:0226-27-2311
■印　刷／小宮山印刷工業㈱
■画像の転載・複製・改変等はいかなる場合も禁止します